

No.280

2024年
1月号



さくら

図書館だより



(編集・発行)

宿毛市立坂本図書館

〒788-0001

宿毛市中央二丁目7番14号

☎ 0880-63-2654

FAX 0880-63-0155



あけましておめでとございます

より充実した図書館サービスが提供できるよう務めてまいります。

本年もよろしくお願いたします。(職員一同)

《 展示のご案内 》

展示期間 1月25日(木)まで

★メイン展示

「いづれの御時にか ～源氏物語と平安時代～」

今年の大河ドラマは、紫式部が主人公の「光る君へ」です。

そこで今回の展示は、

- ・源氏物語を読もう
- ・紫式部と平安時代
- ・平安文学と時代小説

という3つのコーナーを用意しました。



●メイン展示図書より(抜粋)

- 「源氏物語の風景」 「牛車で行こう！」
- 「あさきゆめみし」 「チーム紫式部！」
- 「古典がおいしい！平安時代のスイーツ」

★サブ展示

「2024年は辰年」



辰年にちなみ龍やドラゴンに関する本を集めてみました。

絵本や児童書など子ども向けの本が多いですが、大人の方も、ぜひ、手に取ってみてください。

●サブ展示図書より(抜粋)

- 「ちび竜」 「竜」
- 「もっかい！」
- 「ドラゴン神話図鑑」 「りゅうのおくりもの」
- 「もっと知りたい！十二支のひみつ」



BGMデーのお知らせ

イベント開催時や祝日等には、終日BGMを流しています。いつもとは違う図書館をお楽しみください。

祝日開館のお知らせ

令和4年度より祝日開館をしている坂本図書館では、**2月12日(月・振替休日)**も開館します。

その代わりに翌日**2月13日(火)**は休館となりますのでご注意ください。

《図書館からのお願い》

図書利用カードに登録されている住所から引越された際には、図書館窓口で変更の手続きをお願いします。住所だけでなく、お名前、電話番号等の登録内容が変わった場合も同様の手続きをお願いします。

読んでみませんか？

-新着図書のご案内-

(一般)

この会社、後継者不在につき

桂 望実 著
KADOKAWA

県内に広く店舗を構える洋菓子店「ルー
ジュ」二代目社長は頭を抱えていた。二人
の息子のどちらに会社を継がせるべきなの
か…。そこに現れたちょっと胡散臭い中小
企業診断士北川徹が、後継者問題に直面し
た悩める会社を型破りな方法で解決の糸口
を見いだしていく。他2編収録のお仕事短
編小説です。

(児童)

おせちりょうり

はまの ゆか 作
光村教育図書

紅白かまぼこ、紅白なます、えび、など
日本の正月をいろどるおせち料理。

えびのうま煮には「長生きしますよう
に」という意味があり、だて巻きには「勉
強ができるようになりますように」などお
せち料理にはさまざまな願いが込められて
います。

簡単レシピ付きなので、ぜひ親子で作っ
てみてはいかがでしょうか。

(一般)

75歳の親に知ってほしい！ 筋トレと食事法

大坂 貴史 著
クロスメディア・パブリッシング

テレビやインターネット上にあふれる
様々な健康情報。それって、本当に正しい
の？糖尿病専門医の著者が、科学的に証明
された、高齢者がさらに元気で健康に生き
るヒントをわかりやすく解説。

75歳以上でも、筋トレと食事は裏切ら
ない！正しい情報を知って、健康寿命を延
ばしましょう。フレイル予防にも、ぜひご
一読をおすすめします。

(児童)

はじめての着衣泳教室

岩崎 恭子 著
誠文堂新光社

水辺の事故や水害にあった時、あなたな
らどう対処しますか？

水の事故は着衣での事故が多いようで
す。そのため、もし自分が事故にあった
り、他の人が溺れているなど、いざという
時に慌てることのないように浮き方や、浮
き具になるものの渡し方など対処方法を
知ってほしい一冊となっています。

※本の紹介文は、スタッフが作成しています。

明けましておめでとうございます 山下量子

新年明けましておめでとうございます。

2023年のうさぎ年は終わったなあと思いつつながら、実は2023年は家族にウサギが増えていた。

ことの発端は2022年の暮れである。庭に突然ウサギが現れ、どうしていいかわからないと、昔、私がウサギを飼っていたことを知っていた友達が私に連絡して来たのである。

その日は雨で、雨に濡れたり、濡れたものを食べたりして、そのウサギが死んだりしないか友達は心配したのである。とっても優しい人だ。

私は、前に飼っていたウサギが野良猫に襲われて死んだので、確かに外のままは危険だと判断した。そして、すぐに友達の家に向かった。すると確かに、ウサギが、友達の広い庭でびよこびよこ動いている。見事な黒ウサギだ。（このとき三原村にある民宿「くろうさぎ」を思い出したのは私だけのようである）

耳がたれていて、音に鈍感だ。動きものろい。この鈍感さですぐに野生の天敵にやられてしまう。やはりペットとして室内で飼われていたのだろう。そ〜っと近寄り、素手で確保し、そのまま保護した。近くに巣がないかも考えたが、それも見当たらないようだった。

友達は、区長さんや動物病院や近所の人にウサギを探している人がいないか聞いてくれたが、結局、飼い主は見つからなかった。

そしてそのままその黒ウサギは、2023年を一緒に我が家で過ごしたのだ。知り合いには、ちょうどウサギ年だし、保護して良いことあるかもね、などと言われた。

なぜか名前はポポロンと浮かんだので、ポポロンと呼んでいるが、最近はポポとだけ呼んでいる。最初は、疑似妊娠（ウサギには多いそうだ）をしており、そのためよく食べるし、気性がはげしく、何度も噛まれた。その度に、手にぱっくりと傷が付き、血が出た。お子さんがいる家では、噛まれたりしたら大変だ。おそらくこの気性の激しさで、ポポは捨てられたのではないかと推測している。しかし、トイレのしつけも出来ているし、市販のペレットにも慣れている。そのうちポポはなついて、私が部屋に入ってくるとかけまわって喜んで、「撫でて」と言わんばかりに頭をおしつけてくる。可愛い。2024年は辰ということで、今年は龍でもやってくるのかな？

それはさておき、昨年12月2日のライブラリーシアターでの「Footsteps of Kukai ～空海の足あと～」の上映にお越し下さった方々、どうもありがとうございました。そして、素敵な企画をして下さった宿毛市の皆様、ありがとうございました。

思い起こせば2019年からの撮影。実は4年以上の月日がかかっていた。英語バージョンは1年ほど早く出来上がっていたのだが、日本語字幕をつけるのは膨大な作業なので、躊躇していた。けれどもこの機会に日本語字幕も創れて良かったと思っている。

この作品の舞台裏の話はいくつもある。

冒頭に出ていただいたモートン准教授は、愛媛大学で四国遍路の講演があった時に私が押しかけて、撮影の依頼を取り付けた。四国遍路の研究と普及にとっても熱心な方で、心よく受け入れてくれた。知識もすごく、霊山寺での撮影は3時間を超えた。それを身を切る思いで17分にカットした。

徳島で出てくる絵を描いていた若い男の子や太龍寺で出てくるカナダ人の女性は、その後、私の宿に泊まりに来てくれた。カナダ人の彼女は、山の上のシーンでとても良い話をしてくれていたのに、風音がすごくて音声はほとんど残せなかった。プロの音声の修復はすごく高いので、泣く泣くわずかなシーンだけプロにお願いして会話を残した。

YouTube仕立てのインタビュー動画も実際に私の宿に来てくれていた人たちのリアルなインタビューだ。この種のインタビューは30人を超えるが、これも身を切る思いで5人だけ紹介した。フランス人のジテンとは、今でも連絡を取り合っている。逆打ちの原田さんは、毎年、四国遍路のたびに泊まりに来てくれている。

45番札所の岩屋寺では、重い三脚を背負って、長い山道を歩き、喘息の発作が起きたりした。その時の私の苦しそうな息がカメラの音声に入り込んでいるので、音声は入れ替えている。

宿毛のシーンは、知り合いに頼んで出演してもらい演じてもらっている。会話のシーンでは、主演のロージーがつい笑っちゃったりするのだけれど、2つカメラを用意していたので、うまく切り貼りして、隠している。

最後の方に出てくるエリーは、四国遍路のかわいいでは有名人。が、話し出すと息つぎの間も無いほど会話が止まらない。そこをなんとか、自然に見えるようにカットした。

金剛福寺の曼荼羅は、実は曼荼羅があることを知らない人が多い。

高野山の護摩炊きは、宿坊の恵光院で撮らせて貰ったが、実はミスで音声が取れなかった。

高野山奥の院でのお大師様にお食事を届ける儀式は「生身供（しょうじんく）」と呼ばれる。少ししか映せていないのは、途中から撮影不可の場所があり、撮影許可が下りなかったのだ。

様々なシーンで様々な苦労や工夫や失敗があった。今となっては良い思い出である。またいつか、皆様にお披露目出来たらと思います。本当にありがとうございました。

～新着図書のご紹介～

一般図書



- 0 「図書館は生きている」 パク・キスク
 1 「住んでる人の性格は家と土地が教えてくれる」 平田真義
 2 「ワケあり式部とおつかれ道長」 奥山景布子
 3 「ツレが「ひと」ではなかった」 川森博司
 4 「5文字で星座と神話」 すとうけんたろう
 4 「血液のがんがわかる本」 伊豆津宏二
 4 「便秘の8割はおしりで事件が起きている！」 佐々木みのり
 5 「自分でできる美爪ケア」 定史子
 5 「50歳からのひとりごはん」 本多理恵子
 5 「「かわいい♡」が止まらないおにぎり&サンドイッチ弁当」 mana
 6 「デジタル時代の情報発信のリスクと対策」 北田明子
 6 「世界に学ぶ自転車都市のつくりかた」 宮田浩介
 7 「86歳の健康暮らし」 田村セツコ
 8 「じつは伝わっていない日本語大図鑑」 山口諤司
 9 「観覧車」 赤川次郎
 9 「絡新婦の糸」 中山七里
 9 「平家物語」 林真理子
 9 「パッキパッキ北京」 綿矢りさ
 9 「孤島の残映」 柴田耀

※左側の数字は図書の分類を表しています。
 0...総記、1...哲学、2...歴史、3...社会科学、4...自然科学
 5...技術、6...産業、7...芸術、8...言語、9...文学

児童図書



- 「算数の学校」 高木徹
 「こども宇宙科学」 津村耕司
 「ハローキティのほうせきずかん」 日本宝石協会
 「進化する！ごみ処理とその使い方」 吉川邦夫
 「ネコがくれたしあわせの約束」 有川美紀子
 「葬送のお仕事」 井上理津子
 「アンパンマン大図鑑」 やなせたかし
 「テーマパークのおぼけずかん」 斉藤洋
 「用具室の日曜日」 村上しいこ
 「サファリ・ツアーの大冒険」
 メアリー・ポープ・オズボーン

絵本



- 「ふゆのあとにははるがきます」 石井睦美
 「くるみわり人形」 E. T. A. ホフマン
 「ねずみのひっこし」 あまんきみこ
 「おつきさんでおもちつき」 岡田よしたか
 「あひるさんどこかな？」 かわはらり
 「まっしろしろくま」 柴田ケイコ
 「食べものはどこからきたの？」 ユリア・デュア
 「ぞうくんはいちねんせい」 ながしまひろみ
 「ふゆをみつけたよ」 平野恵理子
 「おやすみまくら」 斉藤倫



★このほかにもたくさんの図書が入っております。
 図書館ホームページでは、新着図書一覧が検索
 できますので、そちらもぜひご覧ください。

【新着図書一覧検索】

1月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

開館日時 火～金 10:00～18:30 土・日・祝 10:00～18:00

ホームページ <https://www.city.sukumo.kochi.jp/docs-25/p010805.html>

メールアドレス tosyo@city.sukumo.lg.jp

は休館日



【図書館HP】

